

広島発・瀬戸内海美化大作戦

事業概要

広島県は瀬戸内海に面し、水産資源やレジャーなど、さまざまな恩恵を受けている。公衛協では、「アドプトNETひろしま」事業などを通じて、地域住民の協力を得ながら地域の美化活動を積極的に行ってきた。また、生活排水対策への取り組みを通して、河川の水質向上を図るなど、地域の環境保全活動に尽力している。

これらの活動を踏まえ、今一度、広島県の財産である瀬戸内海の環境保全美化活動を全県で取り組み、子孫にすばらしい環境を残すことを目的に、「広島発・瀬戸内海美化大作戦」を実施する。

事業の内容

活動範囲は各公衛協（市町・支部・地区・学区エリア内）における海・川・里山・山林など。公衛協が主体となった環境づくり活動の充実、瀬戸内海をはじめとした水に関する関心度の向上、健康感謝募金への理解が得られるように、以下の3つのテーマで活動を展開する。

テーマ	地域清掃・美化	水質改善・水質保全	里地・里山づくり
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な清掃活動（概ね2カ月に1回以上） ○花いっぱい運動 	<ul style="list-style-type: none"> ○三角コーナー、水切りネット等の使用に関する啓発活動 ○廃食用油からせっけんづくり ○水に関する学習会の開催（瀬戸内海、河川、生活排水など） 	<ul style="list-style-type: none"> ○不法投棄ごみ撲滅運動 ○竹の伐採と竹炭づくり ○下草刈り、間伐
支援グッズ	<ul style="list-style-type: none"> ○アドプト看板（公共区間の定期的な清掃美化活動：1枚） ○花の種（花いっぱい運動：8種類から2種を選択） ○一斉清掃ののぼり（5枚） 	<ul style="list-style-type: none"> ○瀬戸内海に関する学習テキスト（人数分） ○水切り袋（参加人数分） ○油吸着剤（参加人数分） 	<ul style="list-style-type: none"> ○不法投棄ごみ撲滅運動のぼり（5枚）

《支援グッズ紹介》

●アドプトサイン



大：900mm×900mm
小：450mm×450mm

●瀬戸内海に関する学習テキスト



A5サイズ
フルカラー
10ページ

●油吸着材



●活動PRのぼり



●花のたね

花の時期	品 種	
夏	ケイトウ	ニチニチソウ
秋	サルビア	コスモス
冬	キンギョソウ	スイートアッサム
春	ゴデチャ	パンジー

●水切りネット



地域清掃・美化一斉清掃のぼり
里地・里山づくり不法投棄ごみ撲滅運動のぼり

平成23年度の実績

実践した公衛協は、11市町公衛協（29市町地区・学区公衛協から申請。65事業が実践された）

- 地域清掃・美化：32事業
- 水質改善・保全：20事業
- 里地・里山づくり：13事業

平成24年度に向けて

環境を保全する実践活動を記録に残して、公衛協の活動内容、成果、地域の課題を広く住民にPRすることで、認知度の向上を図り、事業の協力者を増やす。

実践事例

ここで紹介するのは一部の事例である。各公衛協、新規の事業を実践されたり、継続事業で上手にこの事業を活用するなど多くの事業が展開された。

【庄原市西城地区】

テーマ：水質改善・保全
グッズ：瀬戸内海テキスト
実践事例：水辺教室とドッキング

町内小学校2校の児童を対象に、西城川に生息する水生昆虫を調査・採集し環境問題を学ぶ水辺教室の中で、流域や海について学びきっかけとして当事業を活用。グッズのテキストを配布し、学びを深めた。



【世羅町】

テーマ：水質改善・保全、里地・里山づくり
グッズ：油吸着材、不法投棄のぼり
実践事例：全町で取り組む

河川の上流部に住む私たちのマナーとして、どうすべきかをさまざまな活動を通して参加者とともに考え行動することをねらいに、町ぐるみで「不法投棄戦国時代」と名づけたパトロールや回収作業、水辺教室や廃油石鹸づくりなど、さまざまなメニューに取り組んだ。



【坂町】

テーマ：地域清掃・美化
グッズ：一斉清掃のぼり
実践事例：多数の団体と連携して開催

町・公衛協・17地区住民福祉協議会・青少年育成町民会議、坂町漁業協同組合など9団体と連携し、6つの海岸に分かれて、海岸に流れ着く漂着ごみを一掃する町内一斉海岸清掃「第15回リフレッシュ瀬戸内」を実施。



【三原市】

テーマ：地域清掃・美化、水質改善・保全
グッズ：のぼり（2種）、瀬戸内海テキスト
実践事例：全町で取り組む事例

市内全域の道路清掃を実施。約800人が参加し、キャンベーン用ゴミ袋に燃やすごみ・ビン・カンを回収した。また、沼田川河川敷の散乱・大型ごみ清掃、水辺教室時の海岸清掃と生きもの観察、不法投棄防止事業として、廃タイヤ・廃バッテリー回収事業を実施。以前に比べ、ごみの量は減っている。

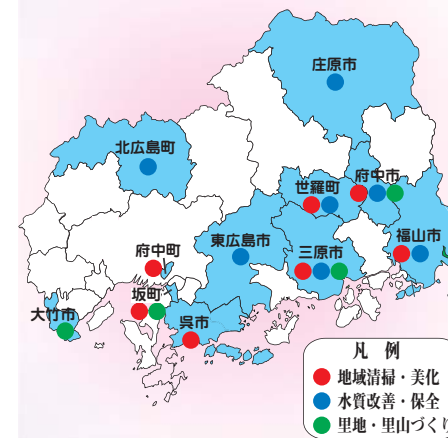
【呉市安浦地区】

テーマ：地域清掃・美化
グッズ：アドプトサイン
実践事例：『ロケ地』をキーワードに複数団体で実施

大河ドラマ「清盛」のロケ地となり、黒地浜・柏島海浜の海岸に長い間放置されていた漂着ごみや不法投棄ごみを一斉清掃。3回シリーズのこの活動はチラシを作成し、一般住民に参加を呼びかけた。今後も活動を継続することが決定している。



●広島発・瀬戸内海美化大作戦実施状況マップ●



【福山市神辺学区】

テーマ：水質改善・保全
グッズ：瀬戸内海テキスト、油吸着材
実践事例：ウォーキングと水辺の学習ドッキング

地域住民を対象に、「池」をキーワードにした自然を散策するウォーキングと水質調査などの環境学習を実施。付近は、鳥のさえずりが聞こえる快適な空間だが、生活排水の流れ込みから悪臭がするなどの問題を抱えている。

公衛協が発起人となり、地域住民と地域の課題を目で見て、鼻で嗅いで認識するきっかけとなった。

